

尿素カルバキシラーゼ

Cat. No. EXWM-5798

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 バイオチン化タンパク質。酵母の酵素（☐藻由来のものではない）は、EC 3.5.1.54 アロファナートヒドラーゼの反☐も触媒し、尿素をCO₂とNH₃に加水分解します。以前はEC 3.5.1.45としてもリストされていました。原核生物のバクテリア *Oleomonas sagaranensis* 由来の酵素は、アセトアミドやホルムアミドを基質として使用することもできます。

別名 ウレアーゼ (ATP加水分解); 尿素カルボキシラーゼ (加水分解); ATP-尿素アミドリラーゼ; 尿素アミドリラーゼ; UALase; UCA

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.4.6

CAS登録番号 9058-98-4

反応 $\text{ATP} + \text{尿素} + \text{HCO}_3^- = \text{ADP} + \text{リン酸} + \text{尿素-1-カルボキシレート}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に☐じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。